

行ってみいたい国はどこ? ~ 10月8日(金)教育課程研究協議会 ~

英語に親しみ、楽しみながら伝え合う授業づくりを目指して取り組んできた外国語活動の研究成果を、更埴郡市の先生方に発表しました。

来年度より実施される新学習指導要領では、小学校5・6年で週1コマ「外国語活動」を実施することとなっています。外国語活動においては、音声を中心に外国語に慣れ親しませる活動を通じて、言語や文化について体験的に理解を深めるとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成し、コミュニケーション能力の素地を養うことを目標として様々な活動を行います。本校では、昨年度より先行実施をしています。

6年生の学級の公開授業風景を紹介します。

Warm up (準備): 友達の中で自分も声を出して表現する活動

授業のはじめは、チャンツ“ My Daily Routine ”。電子黒板から流れる“ Get Up ” “ Go Home ”等の1日の生活を表す英語を、リズムに乗ってラップのように繰り返しました。全員で大きな声での肩(口)慣らしができました。

Activity (活動): 新しい自己表現の内容を大体理解する活動

「日本以外の国について知ったり、色々な国の名前を使ったゲームをしたりしよう」



America
アメリカ



Australia
オーストラリア



Brazil
ブラジル



Egypt
エジプト

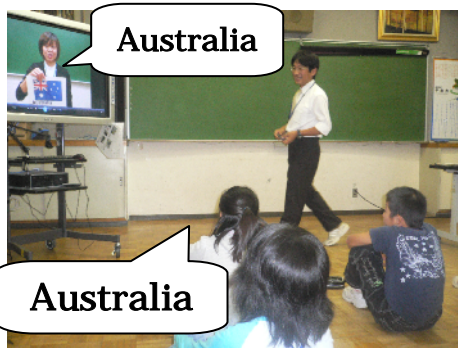


Italy
イタリア



Spain
スペイン

なじみの国名も、英語の発音だとずいぶん違って聞こえます。ALTアイミー先生の動画を見て、言い方を練習しました。ALTは、



授業改善のために
英語にふれる時間を十分に確保するために、視聴覚教材(電子黒板等)を活用する。
・ネイティブな英語に触れる
・活動モデルの動画を見る

月1回程度の学校訪問ですから、ネイティブな英語に触れる機会を増やすには、視聴覚機器が有効であることがわかりました。また、国旗、国の位置、特徴を確認しました。これも大切な学習内容です。

America : Baseball , Statue of Liberty... **Australia** : Kangaroo , Koala...



Practice (練習): 自己表現のための準備活動

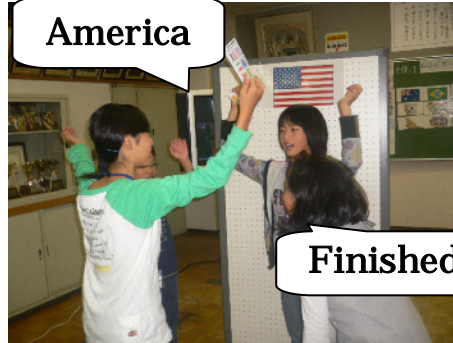
先生が発音した国名を繰り返します。よく聴いて、あらかじめ指定された国名るとき、友達と消しゴムを取り合うキーワード・ゲームで楽しみました。



Activity (活動): 友だちと伝え合うことで喜びを感じる活動

いよいよ今日の中心となる自己表現の活動になりました。

A シンプルゲーム: 同じ国名の仲間が集まり、仲間全員で国名を元気よく言う。どんなゲームか先生たちが



授業改善のために
自己表現活動を十分に行うために、Activityを工夫する。
・ルールを簡素化する
・応用を追加する

6年生に扮した動画モデルをみて確認。視覚的にわかりやすく大好評でした。



B 応用ゲーム: 集まった同じ国の仲間と、国の特色を表すジェスチャーをして、国名を言う。

表現活動では、音声だけでなく、ジェスチャーもとても大切。楽しい身振り手振りで、表情もほぐれ、心と心がつながるリラックスした雰囲気になりました。

Comment (ふりかえり): 自己表現をふりかえる活動

授業改善のために
自分のがんばり、友だちのよさを十分に感じるために、ふりかえりの場を設定する。
・学習カードに書く



しっかりと声を出して楽しむことができた。

Good job!

今日は、しっかりと発音できた。

本時の成果を自己評価。友達や先生に認めてもらえることもうれしいことです。

国名の表現に慣れ、自分の英語表現に自信をもつことで、次時への意欲を高めた子どもたちでした。

